

アンゴラ共和国月報

2020年12月号
在アンゴラ日本国大使館

主な出来事

【内政】

- 12月11日、ルアンダ州の封鎖が1月10日まで延長された(当館注:1月に入り2月9日まで、更に2月に入り3月11日まで延長)。
- 12月21日、アンゴラ政府は閣議で「ワクチン接種国家計画」を承認した。2021年2月から3段階でCOVID-19 ワクチンの摂取が開始する見込み。
- 12月14日、2021年予算案が国会で採択された。歳入・歳出総額約14.8兆クワンザ、平均油価39ドル/バレルに設定された。

【外交】

- 12月15日、丸橋駐アンゴラ日本国大使は、大統領府において、ロウレンソ大統領に信任状を捧呈した。
- 12月9日、アンゴラは、アンゴラとECOWAS加盟国の商工会議所間の交流を目的とし、第1回アンゴラ・ECOWAS商工会議を開催した。
- 12月5日、ロウレンソ大統領は、第13回アフリカ大陸自由貿易圏(AfCFTA)に関するアフリカ連合臨時首脳会議に出席し、ビデオ演説を行った。

【経済】

- 12月15日、中銀(BNA)は、レゾリュション・ファンドを設立する旨発表した
- 12月23日、ルアンダ港多目的ターミナルのコンセッション事業の公開入札に関する最終報告書が承認された。
- 12月21日、ケーブルテレビ事業者のTV Cabo社及びインターネットプロバイダのMultitel社の政府保有株式(それぞれ49.27%、90%)の公開入札の実施が承認された。

内政

1. COVID-19 関連

(1) 12月11日、ルアンダ州の封鎖が1月10日まで延長された(当館注:1月に入り2月9日まで、更に2月に入り3月11日まで延長)。また、アンゴラ人および外国居住者の再入国やアンゴラで職務にあたる外国人の入国等を例外として、国境封鎖が維持された([12月11日付大統領令第314/20号](#))。

(2) 12月31日時点における国内の累計感染者数は17,553名(内、累計死亡者数405名、累計治癒者数11,044名) ([CISP 12/31](#))。

(3) 12月21日、アンゴラ政府は閣議で「ワクチン接種国家計画」を承認した。2021年2月から3段階でCOVID-19 ワクチンの摂取が開始する見込みである。第1段階は40歳以上及び高血圧や糖尿病等の基礎疾患を有する国民を対象、第2段階は20～39歳の年齢層を対象、第3段階は20歳以下を対象(2022年予定)に摂取を開始する見通し。なお、第1段階

外交

では、1 億ドル以上の経費を要する見込みで、のうち 9,000 万ドルは COVAX イニシアティブによるワクチン（1 本 7 ドル）の無償援助分である。国家通常予算と世銀は、オペレーション及びコールドチェーン関連経費のみ担保する [\(JA 12/22\)](#)。

2. 2021 年予算案の採択

12 月 14 日、2021 年予算案が国会で採択された。歳入・歳出総額は約 14.8 兆クワンザであり、財政収支（対 GDP 比）-2.2%と予測された。また、2020 年修正予算では平均油価が 33 ドル／バレルに設定されていたのに対し、2021 年予算案では 39 ドル／バレルに引き上げられた [\(EX 12/21\)](#)。

3. 社会連帯基金（BSS）の再開

12 月 19 日、社会行動・家族・女性省は、2017 年に設立されたものの行政改革により約 3 ヶ月で停止されるに至った社会連帯基金（BSS）を再開する旨発表した。個人・企業・団体等による困窮者支援のための活動を促進・調整することが目的である [\(AP 12/19\)](#)。

4. 現金給付プログラム（KWENDA）の進捗状況

12 月 25 日までに、ウイジェ州を除く全州 24 市において、現金給付プログラム（KWENDA）受給者として、合計 310,842 世帯が登録された。ウイジェ州の登録手続は 2021 年第 1 四半期に開始される [\(JA 12/28\)](#)。

5. ルアンダ州ごみ清掃収集業者との委託契約停止

ルアンダ州政府は、同州の公共清掃業務に従事する清掃業者 6 社との契約を停止した。清掃業者との契約において、対価がドルで明記されており、為替の変動により、業者への支払が困難になったことが背景にある [\(AN 12/23\)](#)。

6. 血液透析センターの新設

12 月 14 日、ルアンダ州タラトナ市ベンフィカ地区に SOL 血液透析センターが新設された。血液透析装置 70 台が整備されており、1 日あたり約 210 名の透析が可能になった [\(AP 12/14\)](#)。

1. 丸橋大使の信任状捧呈式

12 月 15 日、丸橋駐アンゴラ日本国大使は、大統領府において、ロウレンソ大統領に信任状を捧呈し、多岐にわたる分野での協力が行われている日・アンゴラ関係の一層の増進に尽力したいと述べた [\(AP 12/15\)](#)。

2. EU の対アンゴラ COVID-19 対策支援

12 月 28 日、セルジオ・ドス・サントス経済企画大臣とジャネッテ・セッペン当地 EU 大使は、EU による 2,000 万ユーロの資金供与（国家予算への財政支援）に係る合意書に署名した。本プログラムは、コロナ禍において、特にインフォーマル経済に依存する人々への経済的影響が深刻なっていることに鑑み、インフォーマル経済のフォーマル経済への移行促進を目標とするものである [\(JA 12/29\)](#)。

3. 西アフリカ諸国経済共同体（ECOWAS）関連

12 月 9 日、アンゴラは、アンゴラと ECOWAS 加盟国の商工会議所間の交流を目的とし、第 1 回アンゴラ・ECOWAS 商工会議を開催した。アブドゥライ・デ・イオップ／アンゴラ・ECOWAS 商工会議所所長は、アンゴラのビジネス環境を肯定的に評価した上で、繊維産業への投資継続を約束した [\(AP 12/9\)](#)。

4. 大統領の AfCFTA に関する AU 臨時首脳会議出席

12 月 5 日、ロウレンソ大統領は、第 13 回アフリカ大陸自由貿易圏（AfCFTA）に関するアフリカ連合臨時首脳会議においてビデオ演説を行った。また、2021 年 1 月の AfCFTA 運用開始に向けた進捗状況に関し、アンゴラはすでに AfCFTA を批准しており（当館注：2020 年 4 月国会承認）、現在関税譲許表を作成するための内部手続きを策定している段階である旨述べた [\(GOV 12/5\)](#)。

5. フランス開発庁

12 月 7 日、フランス開発庁は、二国間協力の一環として、全国の農業技術関連機関 10 機関を対象に、

農業技術者の人材育成を実施する旨発表した [\(JA 12/8\)](#)。

6. 中国製軍用機の配備記念式典の開催

12 月 14 日、ベンゲラ州カトゥンベラ空軍基地において、中国製軍用機（K-8W）6 機の配備記念式典が開催された。国防・退役軍人省がアンゴラ国営企業 Simportex 社を通じて中国企業 CATIC 社に 12 機の軍用機を発注していた一部であり、2020 年 2 月に軍用機 6 機が引き渡されて以来 2 度目の納入となる。ベンゲラ州カトゥンベラ爆撃機空中戦闘部隊の軍事体制強化に用いられ、同部隊員に対し、中国人専門家による技術訓練も実施された [\(JA 12/15\)](#)。

7. アンゴラ・中国協力関連

12 月 17 日、エミリア・ディアス・アンゴラ国会副議長は、王晨・全人代常務委員会副委員長とビデオ会議を行い、二国間協力強化及び両国民間の連帯を改めて表明した。一方、王副委員長は、ロウレンソ大統領のコロナ対策を評価しつつ、ワクチンの大量生産及び発展途上国へのワクチン提供の意向を表明した。また、同副委員長は、保健分野や議員間交流をはじめアンゴラ・中国の二国間協力を深化させる考えを示した [\(アンゴラ議会 HP 12/18\)](#)。

8. FAO 国別パートナーシップ枠組み

12 月 7 日、アンゴラ政府と FAO は、2020～2023 年国別パートナーシップ枠組み（CPF）の署名式を実施した。CPF のもと、食糧安全保障の向上や若者・女性主導の革新的な活動の支援等のため、合計約 5,700 万ドルが拠出される見込みである。なお、資金は、国連の他、アンゴラ政府、世銀、IFAD、アフリカ開発銀行、EU などから拠出される [\(AP 12/7\)](#)。

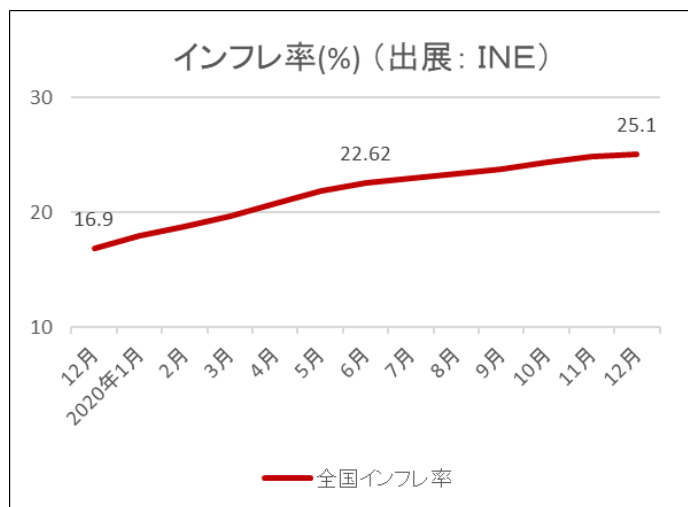
経済

1. 主要経済指標

(1) 物価

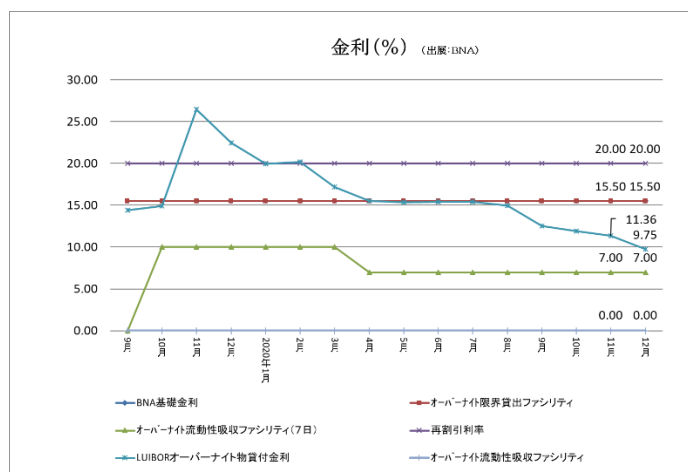
国家統計院（INE）が発表したアンゴラ全国版の 12 月期年間インフレ率は、25.1%。月間物価上昇率は 1.5%。

最も物価上昇に影響を与えたのは、食料品・非アルコール飲料（1.11%）、住宅、水、電気、燃料（0.05%）、衣類（0.04%）、家具、家財、メンテナンス（0.06%）、モノ・サービス（0.08%）。



(2) 金利

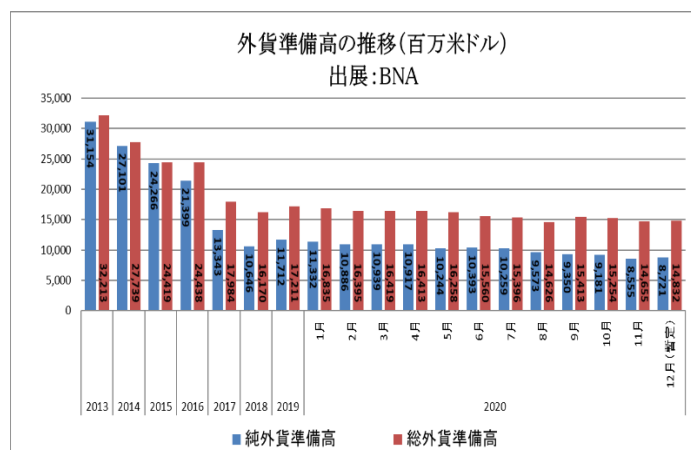
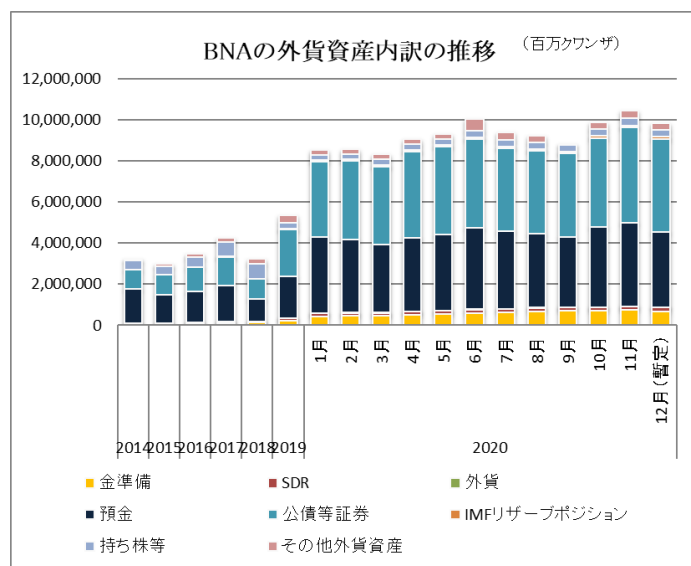
金融政策委員会（CPM）は開催されず。



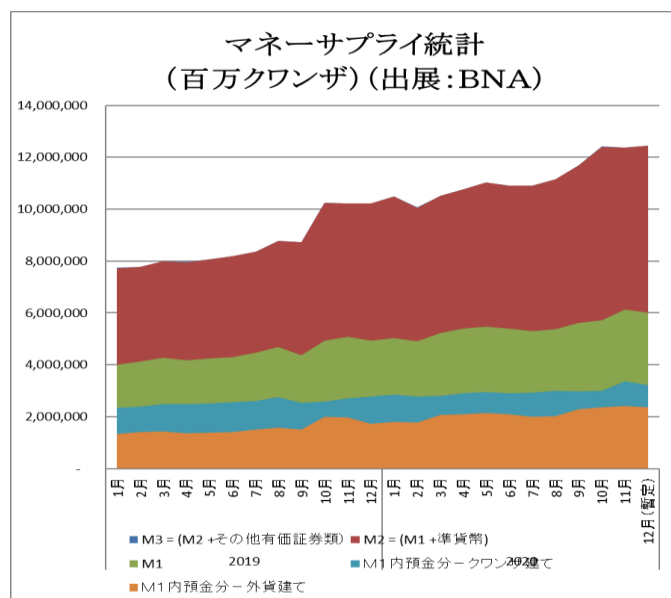
(3) 為替市場

12月31日、為替相場は1USD=654.788 AKZで推移。

(4) BNA 発表の外貨準備高統計

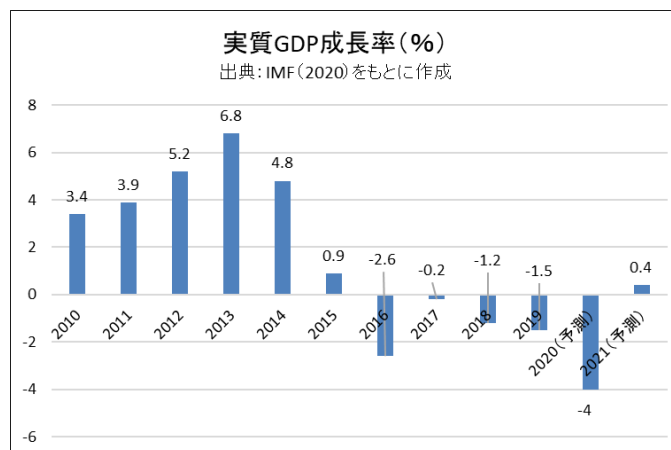


(5) マネーサプライ統計

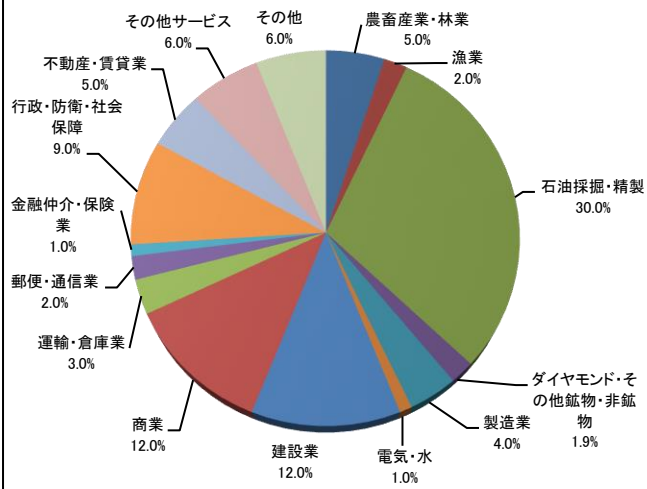


2020年			百万クワンザ
10月	11月	12月 (暫定)	
12,411,454	12,374,414	12,452,047	M3 = (M2 + その他有価証券類)
12,406,441	12,369,336	12,447,301	M2 = (M1 + 準備貨幣)
5,720,762	6,143,060	6,011,329	M1
371,202	362,717	418,919	M1内現金等流通分
5,349,561	5,780,343	5,592,409	M1内預金分
2,994,555	3,359,618	3,232,314	M1内預金分-クワンザ建て
2,355,006	2,420,725	2,360,096	M1内預金分-外貨建て

(6) GDP及び成長率

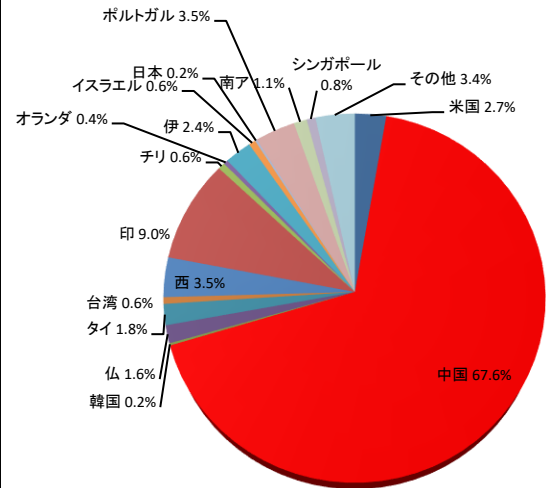


2019年 アンゴラGDP構造(%)



出典:INE (IV trimestre de 2019)をもとに作成

2019年原油輸出先国内訳

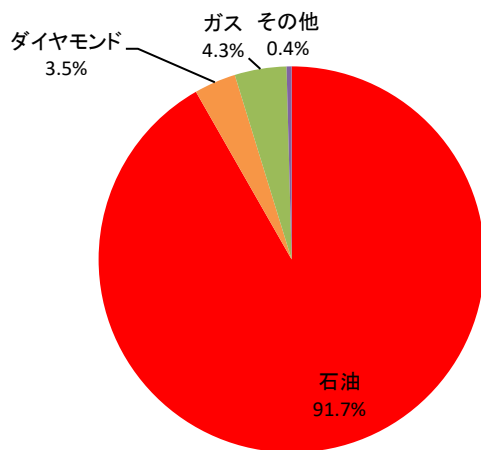


輸出総額: 313億9624万米ドル

出典: BNA (2020)

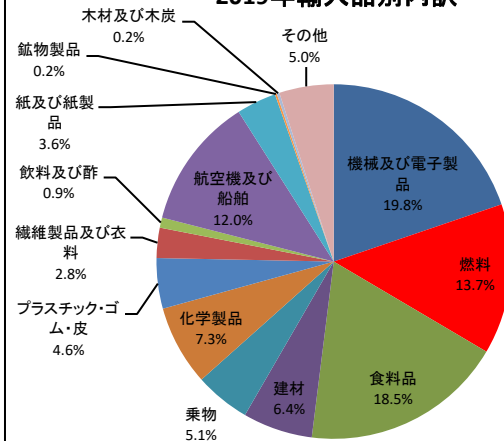
(7) 主要貿易統計

2019年輸出品別内訳



出典: BNA (2020)

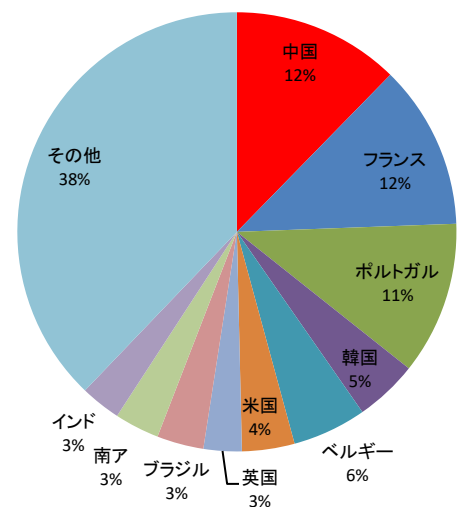
2019年輸入品別内訳



輸入総額: 141億2710万米ドル

出典: BNA (2020)

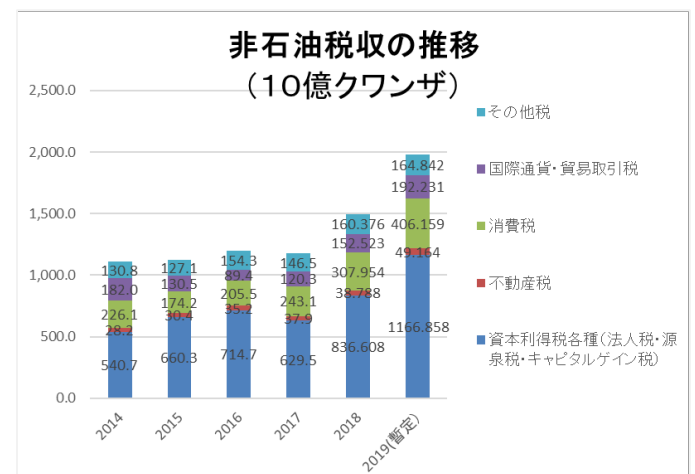
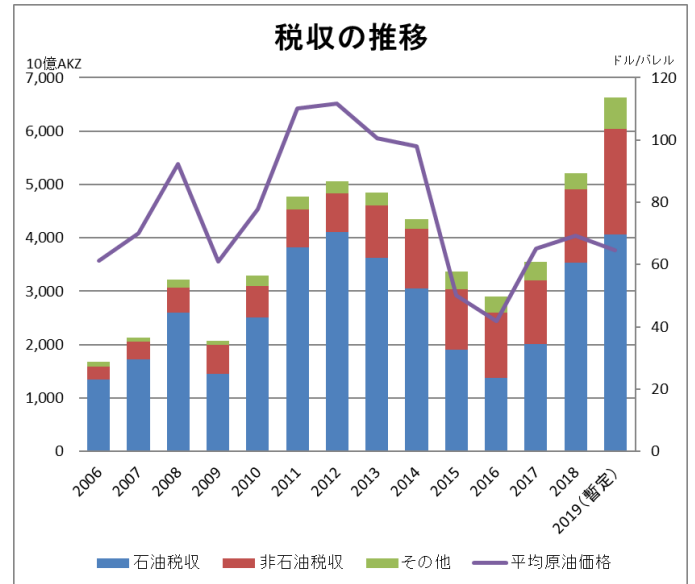
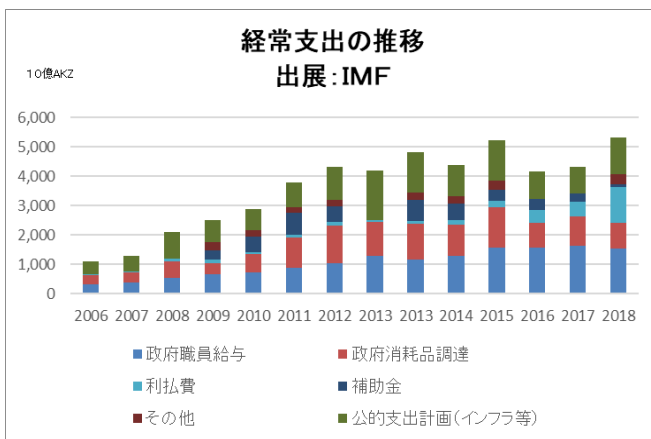
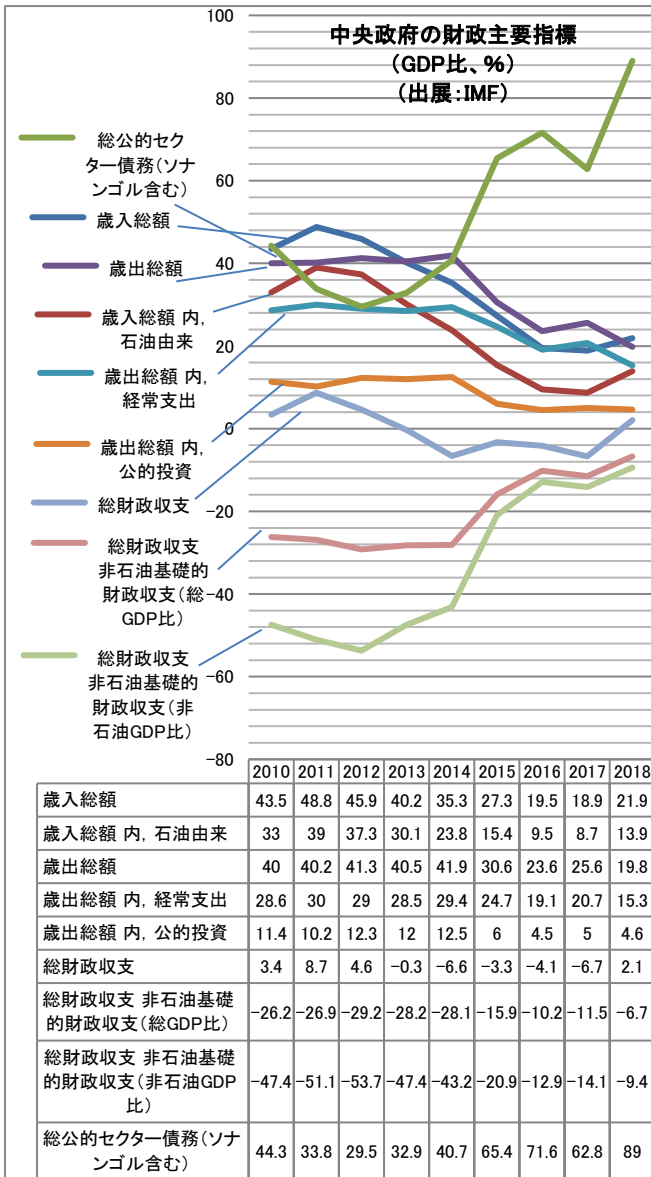
2019年輸入先国内訳



輸入総額: 141億2710万米ドル

出典: BNA (2020)

(8) 財政主要統計



2. レゾリューション・ファンドの設立

12月15日、中銀(BNA)は、銀行が破綻に陥った際、公的資金を投入するのではなく、金融機関の資金で補えるようレゾリューション・ファンドを設立する旨発表した([EX 12/15](#))。

3. サンバ魚市場の新設

12月1日、アンゴラ企業 Coapescas 社は、ルアンダ市サンバ地区(マブンダ浜)に魚市場を新設した。200店舗を収容できる売り場を整備し、約900人の雇用創出が期待される([AP 12/12](#))。

4. インドネシアへのアンビリカル輸出

アンゴラのアンビリカル製造会社アンゴフレックス社は、インドネシアに初のアンビリカルの海外輸出を行った（※当館注：アンビリカルは、海底から浮体式生産設備（FPSO）までパイプで油層流体を輸送する際、海底の坑口装置を制御するケーブルである）[\(AP 12/2\)](#)。

5. ルアンダ港コンセッション事業の報告書の承認

12月23日、リカルド・アブレウ運輸大臣は、11月にDPワールド社（アラブ首長国連邦企業）が落札したルアンダ港多目的ターミナルのコンセッション事業の公開入札に関する最終報告書を承認した[\(AP 12/23\)](#)。

6. 石油精製・貯蔵インフラの整備

ロウレンソ大統領は、石油の精製・貯蔵インフラを整備することで国内需要に応えるため、ベンゴ州ダンデ市に位置するバッハ・ド・ダンデ港石油ターミナルの建設及びその他調達に要する5億4700万ユーロの資金拠出を承認した[\(A024 12/3\)](#)。

7. 融資拡充による国内産業の育成

リスク資産基金(FACRA)は、食品加工、農産物の物流、漁業、都市廃棄物のリサイクル、文化・芸術的産業、ソフトウェア開発、アグリビジネスチェーンに関するサービスなどを対象に、合計40億クワンザの融資枠を設けた。1案件当たり最大700万クワンザのマイクロクレジットが提供される[\(ME 12/11\)](#)。

8. 政府保有株の売却

(1) 12月21日付大統領令(184/20)により、政府がアンゴラ Telecom を通じて保有するTV Cabo（ケーブルテレビ事業者）の株式49.27%の公開入札実施が承認された[\(JA 12/26\)](#)。

(2) 同大統領令により、Multitel（インターネットプロバイダ）の政府保有株90%の公開入札実施が承認された[\(NJ 12/23\)](#)。

AA: All Africa、AC: アンゴラ華人報、AN:Ango Notícias、AO: Angola Online、A024:Angola 24 horas、AP: Angop、BB: Bloomberg、CK: Club-K、CRK: Correio Kianda、DN: Diario de Noticias、DV: Dinheiro Vivo、DW: Deutsche Welle、EG: E-Global、EIU: Economist Intelligence Unit、EN: Euro News、EX: Expansão、EXP: Expresso、FT: Financial Times、FM: Forum Macao、GOV: Government's Official Portal、JA: Jornal de Angola、JN: Jornal de Negocios、LS: Lusa、ME: Mercado、MH:Macau Hub、MR: Mining Review、MW: Mining Weekly、NAM: Noticias ao Minuto、NJ: Novo Jornal、OBS: Observador、OP: O País、PA: Portal de Angola、PB: Publico、RE: Reuters、RFI: Radio France Internationale、VA: Ver Angola、VE: Valor Económico、VG: Vanguarda、VOA: Voice of America、WSJ: Wall Street Journal、XN: Xinhua Net